

■■【ローゼス教会：ウガンダ支援活動ご報告】2021/07/07

【会計ご報告】（ローゼス教会：西成伝道活動とは別会計です）

ご報告大変遅れて申し訳ございません。

いつもウガンダのエスタの子供たちのために多くの献金をありがとうございます。

5月分と6月分の送金報告をさせていただきます。送金はいつも通り PayForex 社を介して現地カンパラの TINE ミニストリ口座のある銀行へ送っています。

5月分（5月28日送金）として \$1317.40USD（¥149,999 円：為替\$1=113.86 円）

6月分（7月5日送金）として \$1158.23USD（¥129,999 円：為替\$1=112.24 円）

重ねて皆様に御礼申し上げます。

【ロックダウン】

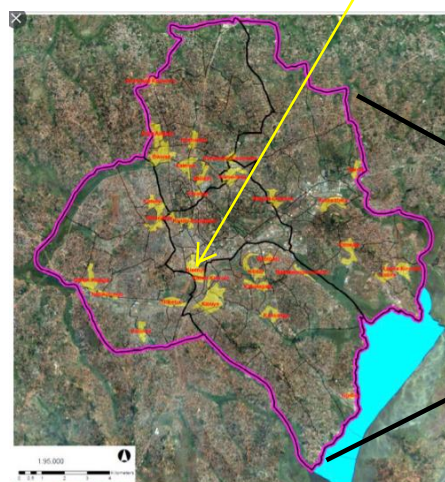
再び6月7日よりウガンダは42日間のロックダウンに入ると、ウガンダ大統領は宣言しました。それにより、学校は休校となり、道で商売していた人たちは追い出され、恐らく夜間外出禁止となるでしょう。タクシーやバスも密集が予測される交通手段は禁止でしょう。



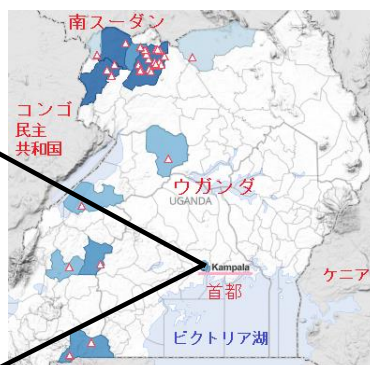
エスタ達 TINE のメンバーはスラム街（ゲッター）へ行き、癒しを行い、福音を伝え、聖書を配り、食料を届けています。



スラムに住む子供たちは政府から顧みられることもなくゴミのように扱われます。以前にもご報告しましたように首都カンパラだけでざっと数えるだけでも30ヶ所以上のスラム区域があります。（下記の↓首都カンパラ拡大図（左）の赤文字の地区がスラム街です）



Map 25: KCCA Slums, 2010



出エジプト 22:22-23
未亡人や孤児につらく当たってはならない。少しでもそんなことがあれば、彼らはわたしに助けを求めるだろうし、わたしは必ず彼らを助ける。
（JCB リビングバイブル）
注：わたし==神様